

CGS 導入による電力・熱の確保、回収排熱有効利用による省エネ促進!

CGS 基礎と CGS 有効活用

コージェネレーションシステム

日時: 令和 元年 12 月 6 日 (金) 9:30~17:00

場所: 省エネルギーセンター 会議室

住所: 東京都港区芝浦 2-11-5 五十嵐ビル 4F

■最寄駅: JR「田町」駅より 8 分、地下鉄「三田」駅より 9 分 ※受講者には別途地図を送ります。

—受講対象者(目安)—
エネルギー管理、設備保安、
工務担当の方
CGS を新たに勉強したい方
にお奨めです。

コージェネレーションシステム (CGS) は「導入すれば省エネになる」というほど単純な設備ではありません。「原動機」に関する知識や、導入可否を判断するために必要な エンジニアリング として 適切なメンテナンス を理解し実行することで省エネ性を発揮します。

本講座では、「CGSの基本」から、CGS導入可否を判断する「エンジニアリング」、導入後の「維持管理」といった重要ポイントを解説します。さらに、国が省エネシステムや分散型電源の普及促進を目的に設定した **主要補助金の内容と平成 29 年度及び平成 30 年度補助金で採択された物件の分析結果** を説明します。

エネルギー管理に直接関わられている方、関心のある方など多数のご参加をお待ちしております。

カリキュラム

1. CGSの基本
 - ・CGS導入目的と効果、省エネルギー性と経済性、エンジニアリング概要
 2. CGSを構成する原動機の仕様と特徴
 - ・原動機である「ガスエンジン」「ガスタービン」「燃料電池」の概要、NOX低減策、運転方式、廃熱利用、電力供給等
 3. CGS導入の具体的検討法
 - ・CGS導入に関するエンジニアリング (工場等への導入検討事例研究)、エネルギー供給バランスシート作成、省エネ率計算、経済性評価、CO₂削減率計算等
 4. CGS設備の維持管理
 - ・メンテナンスの概要 (日常点検、定期点検と予防保全、トラブル対応)、信頼性評価等
 5. 補助金等
 - ・主要補助金の具体的内容、平成 29 年度及び平成 30 年度補助金査定結果の分析
平成 30 年度から新たに加わる税制優遇措置等
 - ※当日の講座の進捗状況等により、時間や内容を変更することがあります。
- ☆ご受講いただく方には、講師が執筆した書籍「ガス燃焼技術」を進呈いたします。

講師: 省エネルギーセンター
特任講師 菊竹 隆太郎 氏



受講申込要領

1. 定員 先着 30 名 (最小開催人数 7 名)
2. 申込み方法 右のQRコードよりお申し込み下さい。
3. 受講料 (消費税込) **一般: 23, 100 円 賛助会員 : 18, 480 円**
11/6 開催「ガス燃焼技術入門」と併せてお申込みの場合
一般: 34, 320 円 賛助会員 : 27, 450 円
賛助会員 ⇒ <https://www.ecc.j.or.jp/member/index.php>
4. 支払い方法 請求書がお手元に到着次第、指定の口座にお振り込みください。
(振込み手数料はご負担願います。)
5. キャンセルについて キャンセルは実施(前日起算)7 日前までです。それ以降のキャンセルについては、理由の如何を問わず受講料はご請求いたします。また受講料入金後のキャンセルも実施(前日起算)7 日前までです。それ以降のキャンセルによる返金はありませんのでご了承ください。
可能な限り代理の方の出席をご検討ください。
6. 問合せ先 一般財団法人 省エネルギーセンター 人材育成推進部 講座係
〒108-0023 東京都港区芝浦 2-11-5 五十嵐ビルディング
TEL: 03-5439-9774 E-mail: teceduc@ecc.j.or.jp

